

〔海況概要〕（令和3年8月12日～8月18日）

今週の本県近海の表面水温は、24～28℃台を示し、やや低めの水温でした。

〔漁況概要〕（令和3年8月12日～8月18日）

- 中小型まき網—お盆休みとシケのため出漁は少なく、北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり8トンの水揚げで、前週の80%（前年を下回った）。
- イカ釣—スルメイカは、対馬東岸地区では、1日1統当たり10kgの水揚げ（前年を上回った）。壱岐勝本地区では1日当たり5kgの水揚げで、前週を上回った（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では、1日1統当たり338kgの水揚げで、前週の1.3倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり69kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。
- 定置網—五島有川地区では、メイダイなどが1日1統当たり47kgの水揚げ。対馬西岸地区ではイサキなどが1日1統当たり129kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ソウダガツオなどが1日1統当たり279kgの水揚げ。
- 一本釣—北松宇久地区では、マガツオが1日当たり54kgの水揚げ。

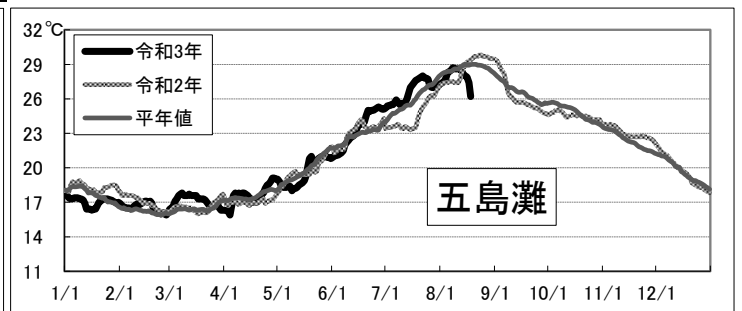
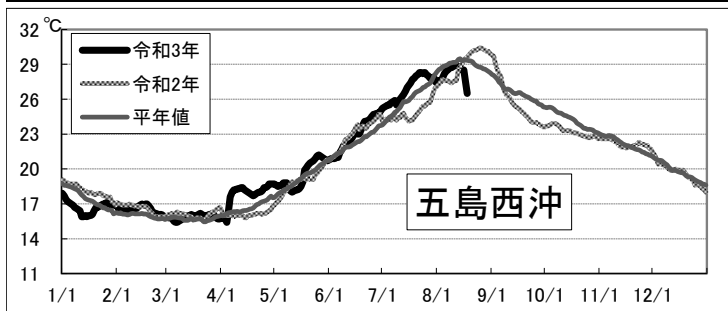
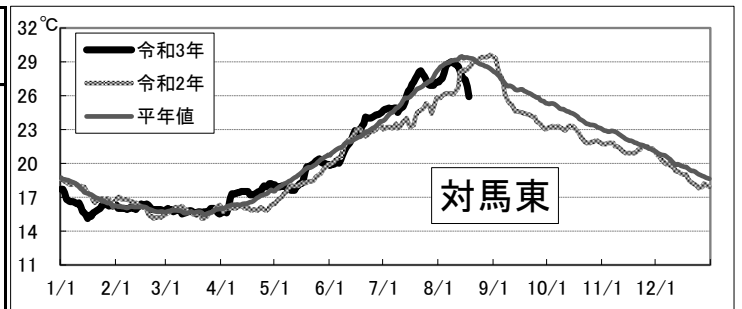
〔日本海スルメイカ情報〕

今期（8/11～8/18の8日間）沖合イカ釣（船凍船）は、大和堆付近で操業中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～兵庫沖～能登半島沖～新潟沖～山形沖で操業。鳥取県西部（沖合船）3日延18隻、総計652箱、1航海最高46箱、平均36.2箱。スルメイカ（20～30入）192箱、ケンサキイカ（2～3立半）460箱の混獲となった。（漁業情報サービスセンターより）

〔海面水温情報〕 MGSST（人工衛星水温）〔気象庁発表〕より

令和3年8月12日～令和3年8月18日の平均水温 ※人工衛星水温から下記定点水温を抜粋。

| | 水温 | 前週差 | 平年差 |
|------|-------|-------|-------|
| 対馬東 | 27.4℃ | -1.4℃ | -1.3℃ |
| 五島西沖 | 28.2℃ | -0.4℃ | -1.2℃ |
| 五島灘 | 27.8℃ | -0.7℃ | -1.1℃ |



〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>